

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年2月25日(2021.2.25)

【公表番号】特表2020-507277(P2020-507277A)

【公表日】令和2年3月5日(2020.3.5)

【年通号数】公開・登録公報2020-009

【出願番号】特願2019-541238(P2019-541238)

【国際特許分類】

H 04 L 1/16 (2006.01)

H 04 W 28/04 (2009.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 W 4/70 (2018.01)

【F I】

H 04 L 1/16

H 04 W 28/04 1 1 0

H 04 W 72/04 1 3 1

H 04 W 4/70

【手続補正書】

【提出日】令和3年1月8日(2021.1.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

基地局(BS)によるワイヤレス通信のための方法であって、

1つまたは複数のサブフレームにわたるチャネルの1つまたは複数のインスタンスを備える送信を肯定応答するために使用されるべき、1つまたは複数の肯定応答(ACK)パラメータを決定するステップと、

ユーザ機器(UE)に、前記1つまたは複数のACKパラメータの指示をシグナリングするステップであって、前記1つまたは複数のACKパラメータが、前記送信のサイズを伝える第1のACKパラメータと、前記UEがデータ送信を受信した後に前記チャネルのインスタンスにおける前記データ送信の肯定応答を遅延させるための時間量を伝える、第2のACKパラメータとを備える、ステップとを含む

方法。

【請求項2】

前記時間量が、1つまたは複数のサブフレームを備え、

前記送信の前記サイズが、前記送信に関連付けられた前記チャネルの前記1つまたは複数のインスタンスの数を備える、

請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記チャネルが、物理ダウンリンク共有チャネル(PDSCH)を備え、

ACKが同じアップリンクサブフレーム上で送られるように、前記1つまたは複数のACKパラメータが、前記送信における前記PDSCHの各インスタンスに関連付けられた制御チャネルの各インスタンスについて決定され、

前記制御チャネルが、マシンタイプ通信物理ダウンリンク制御チャネル(MPDCCH)を備える、

請求項 1 に記載の方法。**【請求項 4】**

前記送信の前記サイズが、前記チャネルが前記送信における前記1つまたは複数のインスタンスのうちの最後のインスタンスにおいて送信されたか否かを示す、

請求項1に記載の方法。**【請求項 5】**

ユーザ機器(UE)によるワイヤレス通信のための方法であって、

1つまたは複数のサブフレームにわたるチャネルの1つまたは複数のインスタンスを備える送信を肯定応答するために使用するべき、1つまたは複数の肯定応答(ACK)パラメータの指示を受信するステップであって、前記1つまたは複数のACKパラメータが、前記送信のサイズを伝える第1のACKパラメータと、前記UEがデータ送信を受信した後に前記チャネルのインスタンスにおける前記データ送信の肯定応答を遅延させるための時間量を伝える、第2のACKパラメータとを備える、ステップと、

前記1つまたは複数のACKパラメータに従って、前記送信を肯定応答するステップとを含む、

方法。

**【請求項 6】**

前記時間量が、1つまたは複数のサブフレームを備え、

前記送信の前記サイズが、前記送信に関連付けられた前記チャネルの前記1つまたは複数のインスタンスの数を備える、

請求項 5 に記載の方法。**【請求項 7】**

前記チャネルが、物理ダウンリンク共有チャネル(PDSCH)を備え、

前記送信を肯定応答することが、同じアップリンクサブフレーム上でACKを送ることを含むように、前記1つまたは複数のACKパラメータが、前記送信における前記PDSCHの各インスタンスに関連付けられた制御チャネルの各インスタンスについて決定され、

前記制御チャネルが、マシンタイプ通信物理ダウンリンク制御チャネル(MPDCCH)を備える、

請求項 5 に記載の方法。**【請求項 8】**

前記送信の前記サイズに部分的に基づいて、前記チャネルが前記送信における前記1つまたは複数のインスタンスのうちの最後のインスタンスにおいて送信されたか否かを決定するステップをさらに含む、

請求項 5 に記載の方法。**【請求項 9】**

ワイヤレス通信のための装置であって、

少なくとも1つのプロセッサであって、

1つまたは複数のサブフレームにわたるチャネルの1つまたは複数のインスタンスを備える送信を肯定応答するために使用されるべき、1つまたは複数の肯定応答(ACK)パラメータを決定することと、

ユーザ機器(UE)に、前記1つまたは複数のACKパラメータの指示をシグナリングすることであって、前記1つまたは複数のACKパラメータが、前記送信のサイズを伝える第1のACKパラメータと、前記UEがデータ送信を受信した後に前記チャネルのインスタンスにおける前記データ送信の肯定応答を遅延させるための時間量を伝える、第2のACKパラメータとを備える、シグナリングすることとを行うように構成された少なくとも1つのプロセッサと、

前記少なくとも1つのプロセッサに結合されたメモリとを備える、  
装置。

**【請求項 10】**

前記時間量が、1つまたは複数のサブフレームを備え、

前記送信の前記サイズが、前記送信に関連付けられた前記チャネルの前記1つまたは複数のインスタンスの数を備える、

請求項 9 に記載の装置。

【請求項 1 1】

前記チャネルが、物理ダウンリンク共有チャネル(PDSCH)を備え、

ACKが同じアップリンクサブフレーム上で送られるように、前記1つまたは複数のACKパラメータが、前記送信における前記PDSCHの各インスタンスに関連付けられた制御チャネルの各インスタンスについて決定される、

請求項 9 に記載の装置。

【請求項 1 2】

ワイヤレス通信のための装置であって、

少なくとも1つのプロセッサであって、

1つまたは複数のサブフレームにわたるチャネルの1つまたは複数のインスタンスを備える送信を肯定応答するために使用するべき、1つまたは複数の肯定応答(ACK)パラメータの指示を受信することであって、前記1つまたは複数のACKパラメータが、前記送信のサイズを伝える第1のACKパラメータと、前記装置がデータ送信を受信した後に前記チャネルのインスタンスにおける前記データ送信の肯定応答を遅延させるための時間量を伝える、第2のACKパラメータとを備える、ことと、

前記1つまたは複数のACKパラメータに従って、前記送信を肯定応答することを行ふように構成された少なくとも1つのプロセッサと、

前記少なくとも1つのプロセッサに結合されたメモリとを備える、  
装置。

【請求項 1 3】

前記時間量が、1つまたは複数のサブフレームを備え、

前記送信の前記サイズが、前記送信に関連付けられた前記チャネルの前記1つまたは複数のインスタンスの数を備える、

請求項 1 2 に記載の装置。

【請求項 1 4】

前記チャネルが、物理ダウンリンク共有チャネル(PDSCH)を備え、

前記送信を肯定応答することが、同じアップリンクサブフレーム上でACKを送ることを含むように、前記1つまたは複数のACKパラメータが、前記送信における前記PDSCHの各インスタンスに関連付けられた制御チャネルの各インスタンスについて決定される、

請求項 1 2 に記載の装置。

【請求項 1 5】

実行されるときに、請求項 1 から 8 のいずれか一項に記載の方法を少なくとも 1 つのコンピュータに実行させる実行可能な命令を含むコンピュータプログラム。